

スマホ教室開催 ご提案資料

2024年5月15日

株式会社Blue



Agenda

1

会社概要

2

自己紹介

3

実施背景

4

実施内容

Chapter 1. 会社概要

会社概要

Chapter 2. 自己紹介

Chapter 2. スマホ教室実施背景

スマホ教室実施背景



孫との交流
(SNS)



家族、友人との交流
(電話・メール)



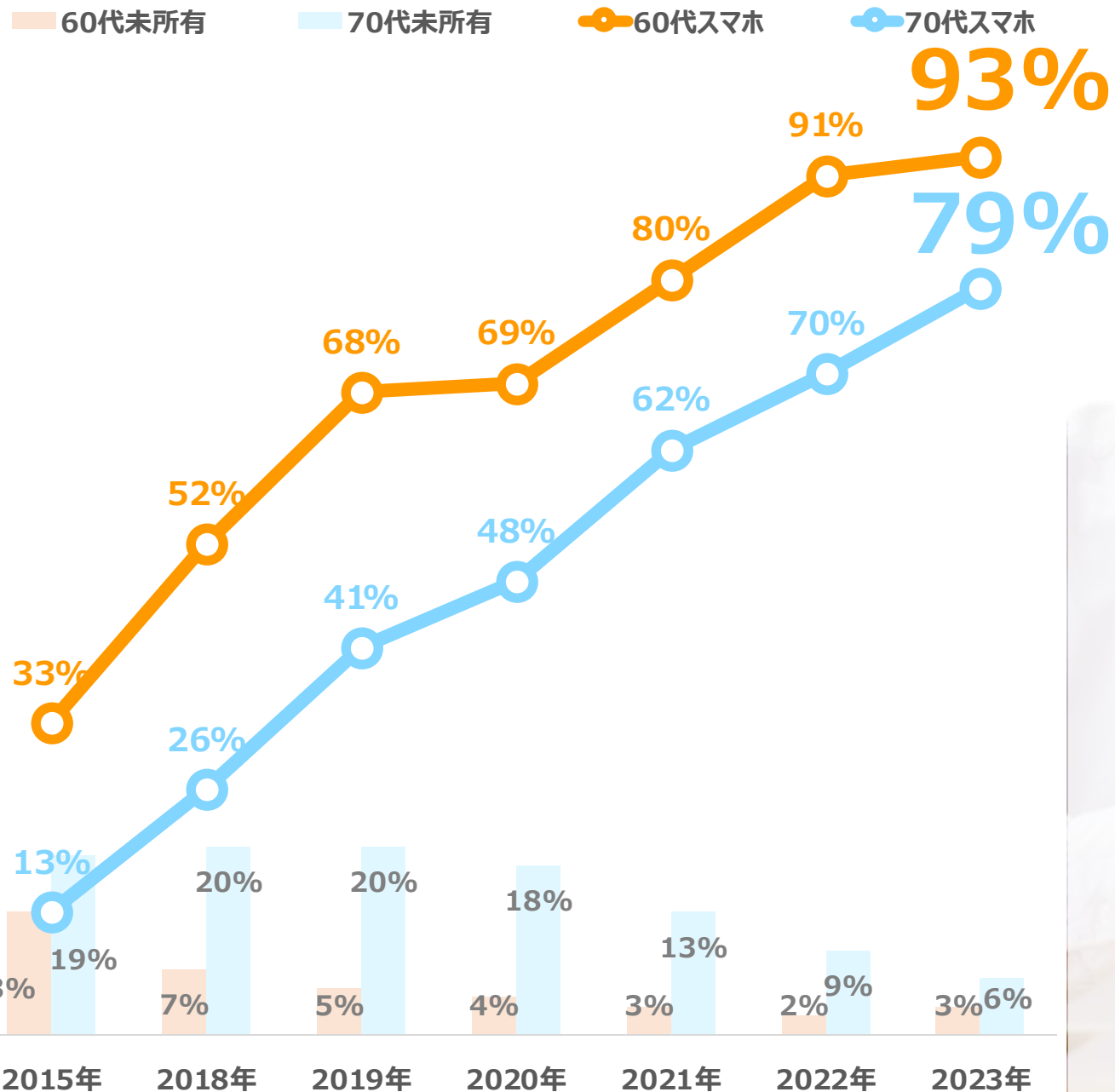
趣味、外出機会の創出
(写真・動画)



災害の備え
(緊急速報・位置情報)

「私でも使える！」 「スマホは生活に必要」 「スマホは楽しい」
を体験いただきスマホを生活に取り入れる後押しを行う

スマホ教室実施背景



60代・70代スマホ普及率

70代は約8割
60代は9割以上

近年急増

スマホ教室実施背景

1人で習得することに限界があった 30.0%

お店の店員に聞くのが面倒 24.0%

説明書がないため調べにくい 22.8%

子供が忙しく聞くのに
気が引ける 14.4%

使用方法を
聞く人がいない 11.2%

口頭だけの説明が
わかりにくい 8.8%

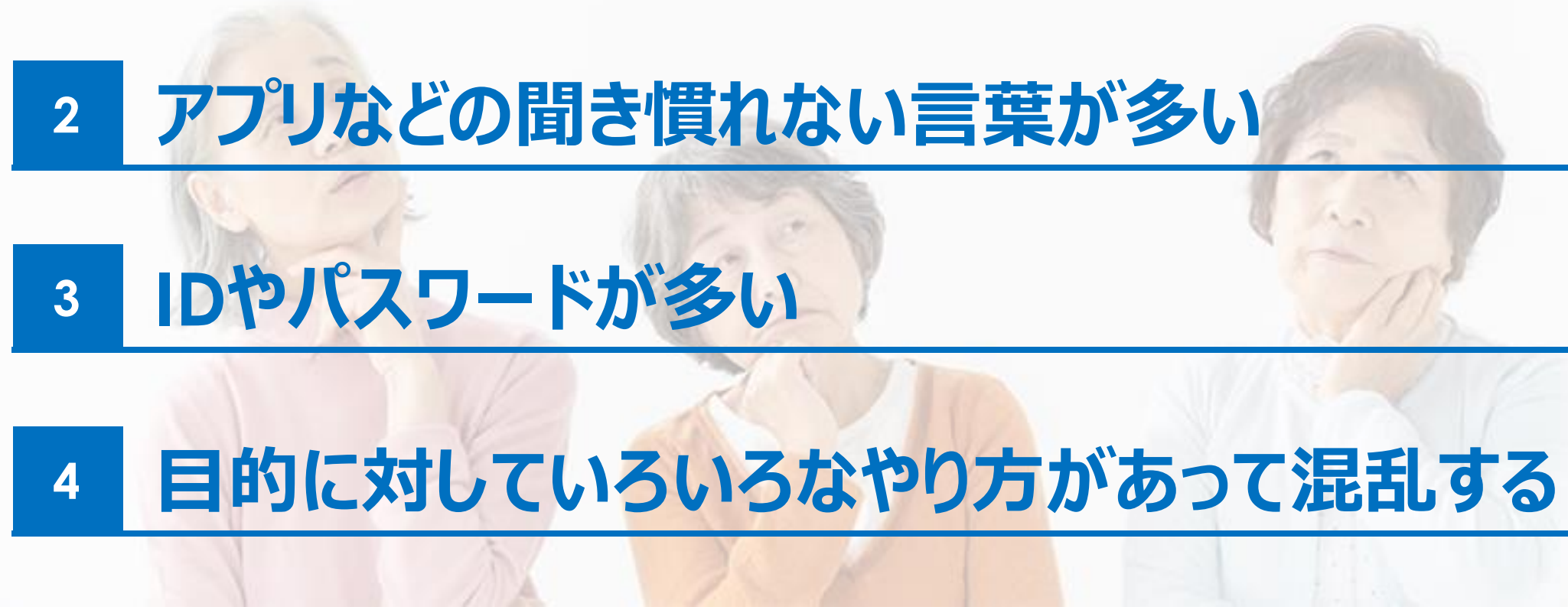
シニアがスマホを
習得する上で困った事

1人で習得は難しい...



“気軽に相談できる人”
が必要

シニアがスマホで最初につまずくポイント4点

- 1 タップが苦手／前の画面に戻れない
 - 2 アプリなどの聞き慣れない言葉が多い
 - 3 IDやパスワードが多い
 - 4 目的に対していろいろなやり方があるって混乱する
- 

Chapter 2. スマホ教室実施内容

①

講師紹介

②

基本操作(スマホ/タブレット操作)

③

アプリ操作(LINE/ZOOM使用方法)

④

質疑応答&フリータイム

セミナー内容

体験教室（120分程度）

項目	時間	内容	アプリ
①スマートフォンとは？	15分	・ガラケーとスマホの違い ・スマホの特長 AndroidとiPhone、それぞれの強み	
②基本操作（前半）	45分	『日常よく使う機能』 基本操作（マップ）、 写真・カメラ、メッセージ	   
③アプリ操作（後半）	30分	・LINE、天気予報など	   
④まとめ＋質疑応答	30分	・よくある質問に対するご説明	

基本操作

全体での共通操作説明
1on1での個人操作説明
スマホの基本操作説明 スマホ用語など

基本操作



全体での機能・操作説明後
能力に応じて個別に機能・操作説明実施

LINEや天気予報など よく使うアプリ操作方法

アプリ操作

スマホ災害用アプリ『au 災害対策』（例:au） 操作手順

災害伝言板

登録

※2016/4/14 23:20
私が登録しました。

確認

※2016/4/15 7:18
Aさんの被災情報が届いていました。
Aさんは603に被災状況を登録していました。

スマホアプリの災害用伝言板の操作手順を説明します。
※入っていない場合はダウンロードする必要があります。
・au『au 災害対策』
・docomo『災害用キット』
・SoftBank『災害用伝言板』

登録する方法です。
を ⑤ 必要事項を入力後
「完了」を
押すと登録完了

95

よく使うアプリ、使いたいアプリの操作方を説明
写真付き資料でわかりやすく講習

その他質問、操作方法
個別に対応

質疑応答
(フリータイム)



講習中などでは聞けなかった個人的に使いたいアプリや操作方法、料金見直しなどフリータイムで対応

弊社で教室を行うメリット3点

利用者

出張教室

携帯キャリアでは指定場所での
教室開催が多いが
弊社は出張開催を行う為
移動する必要がない

携帯キャリア同等のスマホ教室開催可能



家族

料金見直し

利用者のご家族のスマホ相談や
料金見直し等も行い
最適キャリアや料金プランの紹介可能
(スマホ、ネット、でんき、ガスなど)

各キャリアショップ紹介も行う



スタッフ

無料相談

施設スタッフ様に対しても
無料で相談、料金見直しを
行わせていただきます

各キャリアショップ紹介も行う



従来の教室ではできない料金見直しや御家族やスタッフ様の料金見直し
相談もでき、キャリアショップ紹介ができる

End of File

株式会社Blue